



2020年4月24日

各 位

SEホールディングス・アンド・
インキュベーションズ株式会社
代表取締役社長 速水 浩二
(JASDAQ・コード9478)
問い合わせ先
執行役員経営企画部部長 松村 真一
TEL 03-5362-3700

連結業績予想の修正及び 子会社株式評価損（個別）の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年5月8日に公表いたしました2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の通期連結業績予想について修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2020年3月期第4四半期会計期間個別決算において、当社が保有する子会社株式について減損処理による子会社株式評価損を特別損失に計上する必要が生じたのでお知らせいたします。なお、本件特別損失は連結上は消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

記

1. 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,500	400	370	260	11.65
今回発表予想 (B)	6,038	450	442	206	9.21
増減額 (B - A)	538	50	72	△53	
増減率(%)	9.8	12.7	19.6	△20.4	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	5,441	403	372	255	11.25

修正の理由

売上高につきましては、出版事業及びコーポレートサービス事業業績が前回予想を上回る見込みとなったことを主因に、又、営業利益・経常利益につきましては、上記要因に加えて、教育・人材事業業績が前回予想を上回る見込みとなったことを主因に、各々前回予想を上回る見込みであります。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、ソフトウェア・ネットワーク事業における不採算事業整理の一環としての減損損失を特別損失として計上したことを主因に前回予想を下回る見込みであります。

2. 2020年3月期における子会社株式評価損の総額

	単体
2020年3月期第4四半期会計期間(2020年1月1日から2020年3月31日まで)の子会社株式評価損の総額 (= A-B)	148百万円
(A) 2020年3月期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の子会社株式評価損の総額	148百万円
(B) 直前四半期(2020年3月期第3四半期)累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)の子会社株式評価損の総額	一百万円

※ 四半期における投資有価証券の評価方法は、切放し方式を採用しております。

※ 当社の決算期末は、3月末日です。

(業績等の予想に関する注意事項)

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして実際の業績等は、業況の変化などにより、この資料に記載されている予想とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

以 上